

はじめに

編集方針 P.1

報告対象範囲 P.2

トップメッセージ P.3



積水化学グループの サステナビリティ P.5

戦略 P.5

ガバナンス P.15

リスク管理 P.16

指標・目標 P.17

●サステナビリティ貢献製品 P.19



環境 P.31

戦略 P.31

ガバナンス P.41

リスク管理 P.45

指標・目標 P.46

●気候変動への対応 P.57

●資源循環の実現に向けた対応 P.78

●水リスクの低減 P.93

●生物多様性への対応 P.106

●化学物質管理 P.120



社会 P.126

●人的資本 P.126

戦略 P.126

ガバナンス P.128

リスク管理 P.129

指標・目標 P.129

挑戦する風土の醸成 P.130

適所適材の実現 P.135

ダイバーシティの実現 P.143

社

●安全 P.160

●ステークホルダー・エンゲージメント P.175

●人権尊重 P.182

●責任ある調達 P.191

●社会課題解決貢献力の向上のための教育、
社会・SDGs貢献活動 P.199

会



ガバナンス P.215

●コーポレート・ガバナンス P.215

●リスクマネジメント P.226

●法務・倫理 P.236

●情報管理 P.247

●CS品質 P.253

●知的財産マネジメント P.270

●イノベーション P.275

●DX P.281



参考資料 P.288

●積水化学グループの各方針 P.288

●積水化学グループ概要 P.304

●社外からの評価 P.306

●第三者保証報告書 P.308

●GRI、SASB内容索引 P.309

環

境

社

会

パフォーマンス・データ その他



サステナビリティ貢献製品

- サステナビリティ貢献製品売上高・比率の推移、登録件数 P.29～30



環境

環境

- 統合指標「SEKISUI環境サステナブルインデックス」 P.50
- 環境保全コスト P.55
- マテリアルバランス P.56
- 気候変動への対応（GHG排出量、購入電力の再エネ比率など） P.70～77
- 資源循環の実現に向けた対応（廃プラマテリアルリサイクル率、廃棄物発生量など） P.88～92
- 水リスクの低減（生産事業所の取水量、排水量の推移など） P.102～105
- 生物多様性への対応（土地利用通信簿の評価点数など） P.119
- 化学物質管理（PRTR法対象物質の排出・移動量など） P.124～125



社会

社会

- 人的資本
 - 挑戦する風土の醸成（挑戦行動発現度など） P.132～134
 - 適所適材の実現（後継者候補準備率、正社員一人当たり研修時間など） P.139～141
 - ダイバーシティの実現（女性採用比率、女性基幹職比率、男女賃金格差など） P.146～159
- 安全（安全成績、安全衛生・防災コスト） P.170～174



ガバナンス

ガバナンス

- 法務・倫理（コンプライアンス研修実績など） P.245～246
- CS品質（重要品質問題発生件数、お客様相談室入電実績など） P.266～269
- 知的財産マネジメント（特許出願件数、特許保有件数など） P.274
- イノベーション（研究開発費） P.280